

沉箱檢討各狀態構材設計載重(極限狀態設計法)

極限狀態設計法，沉箱檢討下表所示各狀態、構材設計載重。

檢討狀態			前壁	後壁	側壁	底版	隔牆	基腳	
浮遊時	最終極限		○	○	○	○	/	○	
	使用極限		○	○	○	○	/	○	
設置時	最終極限		/	/	/	/	○	/	
	使用極限		/	/	/	/	○	/	
完成後	平時	靜穩時	最終極限		/	/	/	/	/
			使用極限		○	○	○	○	/
		地震時	最終極限		○	○	○	/	拔出
			使用極限		/	/	/	/	/
	波峰作用時	最終極限		○	/	○	○	拔出	○
		使用極限		○	/	○	○	/	○
		最終極限		○	/	○	○	拔出	○
		使用極限		○	/	○	○	/	○

回防波堤用沉箱設計

回港灣設施設計



載滿貨品的驢子



阿拉丁神燈